

ねえシスター！
今日はかくれんぼしてあそぼー！

だめだよ！
今日はおままごとするって
やくそくだもん！

はいはい、
順番ですよ

その前に朝のお祈りを
しましょうね

はーい！

あ

.....

あつ、シスターさん
気づいてくれた.....

今日もきれい
だなあ.....



こんなエロい身体
しておいて
何がシスターだ
この淫乱娼婦め

……約束、
どうか忘れないで
くださいませ……

もちろん。

この孤児院への
支援は存分に
果たすさ

……

……



あ……っ

は、
あ、

言わないで……
くださいませ……っ



それにしても、清純なシスターが
裏でこんな事していると知ったら
子供たちはどう思うかねえ？

!!
だ、だめですっ！
どうか……どうか
あの子たちには……

男に抱かれた直後に
よく子供たちと
接することができな

……



発情した身体から漂うメスの香りに子供たちは気付いてるぞ

いや…あつ！

クククッ……
本当に素晴らしい

君のように“敬虔”で“慈愛”に満ちたシスターは中々いないよ

これからもたっぷり愛でてあげるからね

フッ

ふ……………く……………
ツッ！！

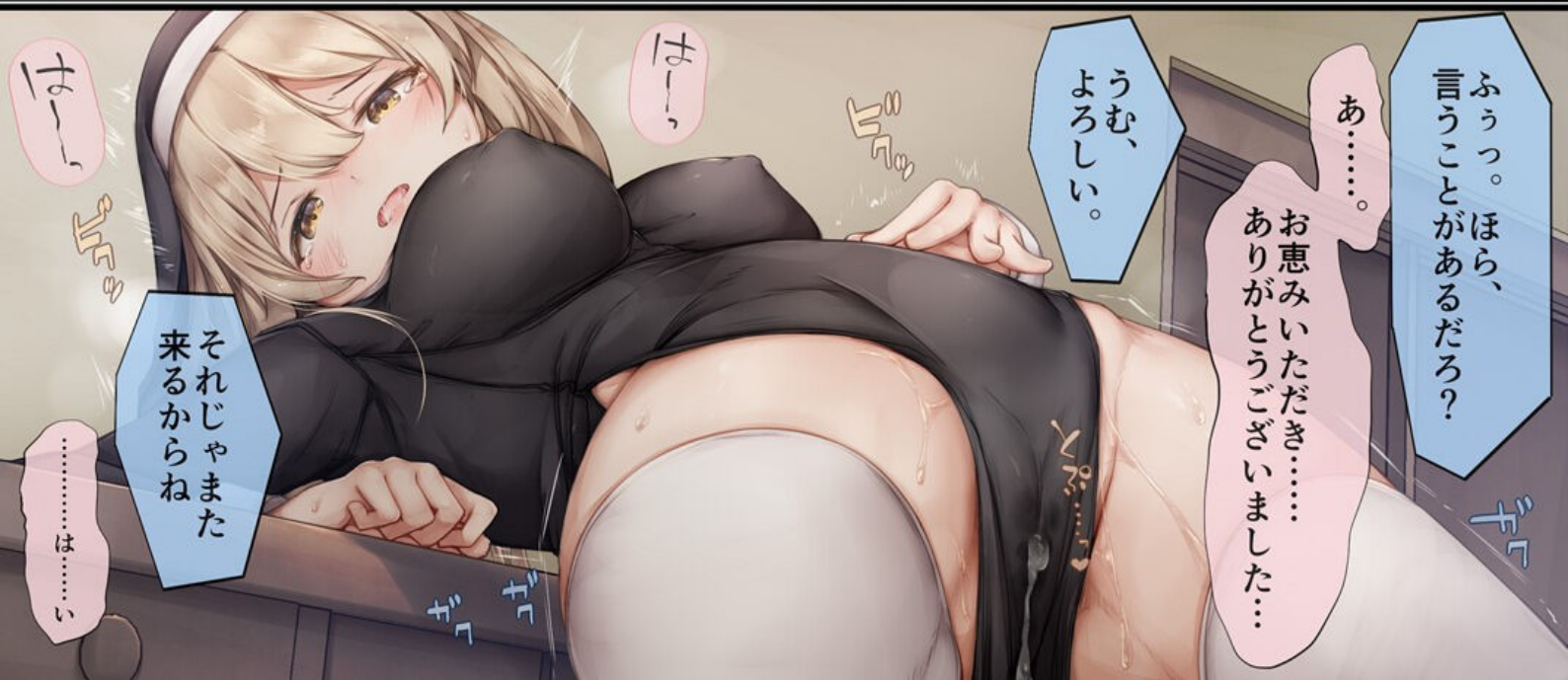
ビュル……

フッ

ドクッ

フッ

フッ



ふうっ。ほら、言うことがあるだろ？

あ……。
お恵みいただき……
ありがとうございました……

うむ、
よろしい。

は……

フッ

フッ

それじゃまた来るからね

は……

は……

フッ

フッ

今日も
綺麗だね

楽しみに
してるよ

あっ……

あ、あの、あまり
あの子たちの前では……

俺は構わんぞ？

何なら子供を
巻き込んでやっても——

そ、それだけはっ……！！
それだけは
お許しくださいませ……

ククク……
冗談だよ

それじゃ行こうか

……はい



こんな寂れた孤児院で
素晴らしい拾い物だよ

くふっ……
うう……んっ……

やはり何度抱いても
飽きないよキミは

あ、ありがとう……
ございます……

まるで男を
喜ばせるために
産まれてきた
ような女だ

甘い香り

キメ細かな肌

豊満な胸



わ、私は神に
仕える身……

そんな事……
あっん……

あ……



その穢れた身体で
神に毎日祈る気持ちは？

いやあつ！

たあ

たあ

言わないでっ……

言わないで
くださいっ……



神よ……

ん……

どうかお許し
ください……

あの子たちのため
なのです……っ

ふ……

ふ……

ふう
今日もご苦労様
すごく良かったよ

……っ

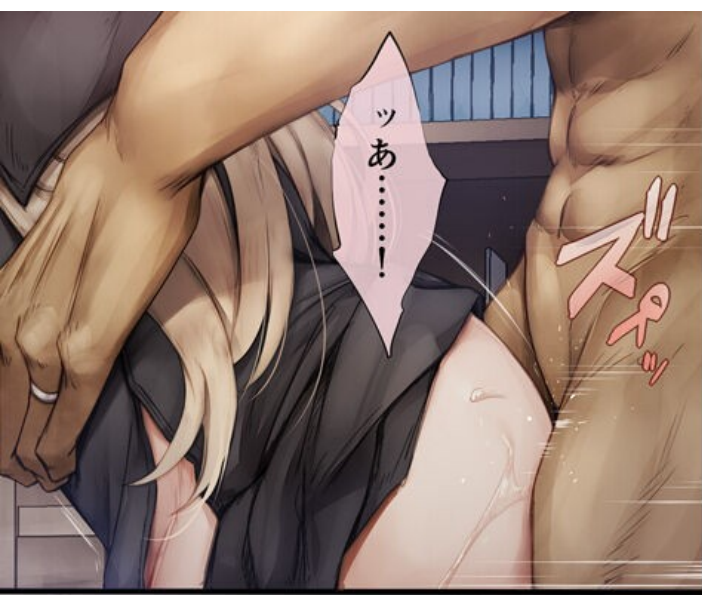
今回の「お勤め」は
終わったんですから
外ではあまり……

なんだ
つれないなあ

まあいいや
次も楽しみにしてるよ

ちなみに
今晚でもいいよね？
クククッ……

……っ
そ、それは……っ！



ッあ……!!

ズ
ズ
ズ



あ、あの子たちが
待ってますので……っ

なるほど、じゃあ
早く済むように
協力するんだな

ま、い

ヒキ
ヒキ



だめですっ……
お祈りの前に
こんなことっ……

クククッ……
忘れたのか？



俺が求めたら
いつでも
身体を差し出す

それが契約だ

ま、い

ま、い

で、でもっ……

ん……ん……

た
た
た
た
た

た
た
た
た
た

俺はいつでも
支援を止めたって
いいんだぞ？

！
そ、それだけはっ……！
どうかご勘弁を……

子供が路頭に迷うところ
なんて見たくないよなあ

あー、あー

……っ

はい……っ

はあ

はー

はー





なら俺の言いつけは
守るように
な？

アッ

アッ

はら……り

アッ
アッ
アッ

……
……
……

あ……あ……
!!

アッ
アッ
アッ
アッ
アッ



本当にキミは
可愛いな

っ

あ

これからも
楽しませてもらうよ

ふ……

きゃん

じゅ……

はい……あなた様の
思うままに……

ん……

アッ

ん……

なかなか良い
腰使いじゃないか

はいっ…

ありがとうございます……
ございます……っ

これ、だめ……っ♥

気持ちいいところ
当たって……
腰が…勝手に……っ♥

絶対に
気付かれちゃ
ダメ……

こんな……男の人に跨って、
気持ち良くなっちゃってるなんて……♥

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

ぶっ

ん

たん

たん

ん



どうした？
動きが緩慢になったぞ

い、いえ
そんなことは…

このままじゃ
イっちゃう……

ちよっと
弱めないと

ふうっ……
ふうっ……



……入え

はっ……

たわ たわ



ひあっ……!!
いいいきなり……
そんなんっ……んあああっ!!

ひっ……ぐうっ……
お、お許し……
くださいます……

ダメだ

嘘をついた
仕置きだ

あっ!!
あっ!!
あっ!!



う……く……く……
う……く……く……
う……く……く……
!!

~~~~~!!

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~



次は無いからな



…あつ……  
も、申し訳ございません……  
ご主人様……ううっ……

主人そっちのけで  
勝手にイくなんて、  
躰がまだ足りない  
みたいだな



っあつ……

はいっ……



あ、あ、あ、!!

あ、あ、あ、!!



こんなだらしない格好  
子供たちが見たら幻滅するぞ？

は……あつ……  
は……あつ……

聞いてないのかw

は

は

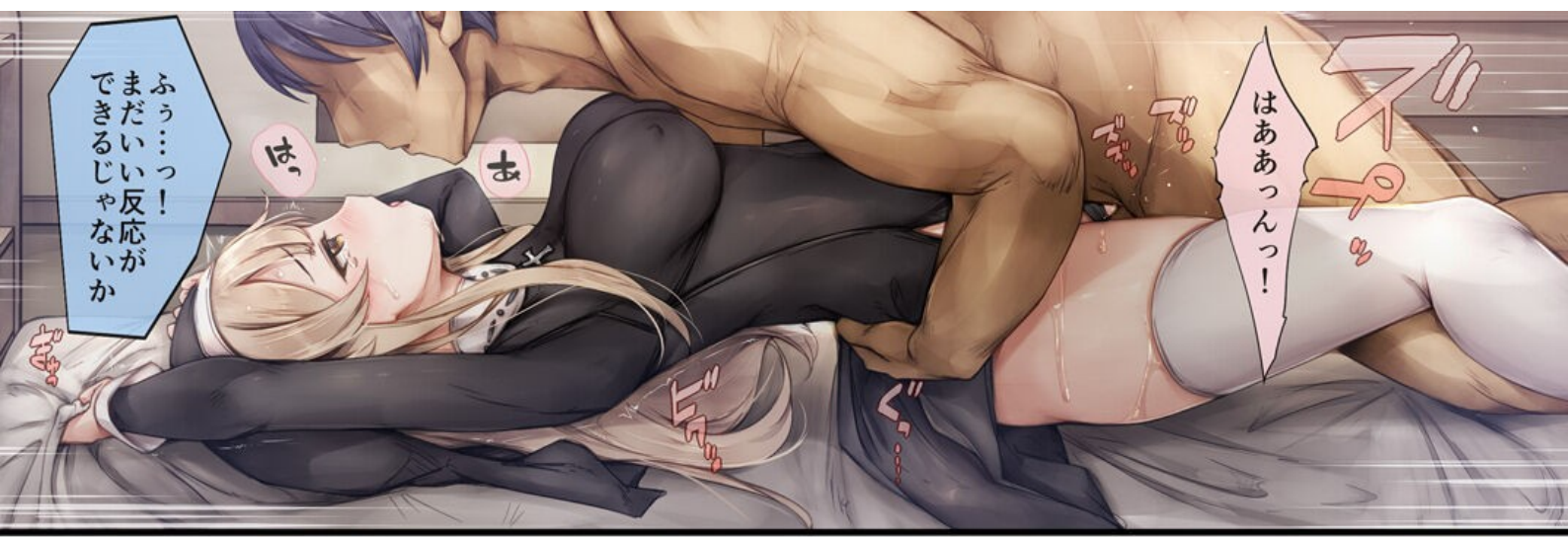
は

まあいいけどな。  
それならそれで  
勝手にやらせて  
もらうだけだ

もちろんこれで  
終わりでなんて  
思っただけよな？

……っ

ううっ……



はああっんっ!

ズッ

ふう…っ!  
まだいい反応が  
できるじゃないか

は

ま



やっ…  
だめ…ですっ

何がダメだっって?

舌が入ってくる……

んぐっ……ふうっ  
…んーっ

お酒のにおい……

んちゅっ…  
れろ……

やだ…  
気持ちい…っ

キス…  
頭とろけ  
ちやいそう…

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ズッ

ズッ





はあっ…

はあ…っ

今日もご苦労  
ご褒美に少しでも  
上乘せしておくよ

っあ…

ありがとうございます…  
ごぞいま…すっ…

ところで相談なんだが

まだこんなに  
大きいなんて…

………

ガニシ

ギン

………

………はい

ご主人様の…  
お望みの…ままに…

それにしても  
今日はずっとより  
良い声で鳴くじゃないか

そ、そんなこと……  
ありません……

声出さないように……  
しなきゃ……

たんたんたんたん

はー♡  
たんたん

はー♡

たんたん

たんたん

たんたん

でも……だめ……  
声、出ちゃうっ……♡

あっ……く……ふうっ……♡

これはお勤めなのに……っ♡  
気持ち良くなっちゃ……っ♡

きゅ♡

たんたん

たんたん

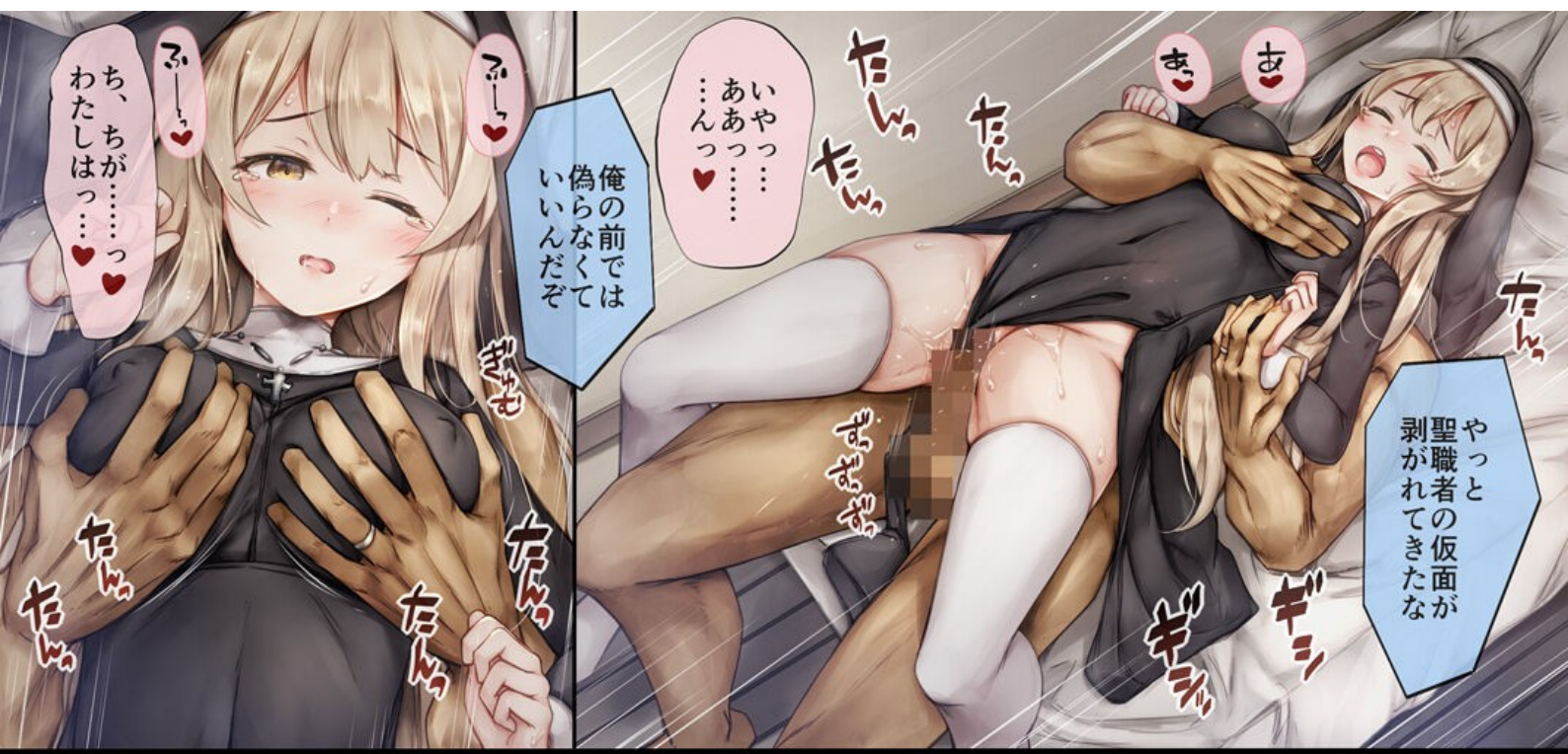
たんたん

たんたん

たんたん

たんたん

たんたん



ふー！  
あ、ちが……っ  
わたしはっ……っ

俺の前では  
偽らなくて  
いいんだぞ

いやっ……  
あぁっ……  
……  
……

やっとな  
聖職者の仮面が  
剥がれてきたな



実際、憧れのシスター様が  
姦淫に耽ってるなんて  
想像もしてないだろうさ

いやいや、  
子供たちを騙して  
上手くやってるよ  
キミはw

そんなっ！  
わたしは……  
騙してなんてっ……

ぎゅ  
ぎゅ

びびり  
びびり  
びびり



男に抱かれた身体で  
子供たちと  
接する背徳感は

さぞかし  
甘美だろうなあ

いやあっ...  
言わないで...

はーっ

はーっ

言わないで  
くださいませ...っ

はーっ



ぐんぐん

ぐんぐん

ほら、お望みの物を  
くれてやる!

...っあ

ぐんぐん

ぐんぐん

はーっ  
はーっ  
はーっ

はーっ



トク

トク

はーっ

はーっ

はーっ

……っふ……う  
あ……っ

どうだ？  
自覚できたか？

……っ

「は」

「は」

「は」

お勤めなのに…  
何度もイッって  
しまうなんて…

やはり私は……

……私は、淫らな女で、  
ごめいます……っ

「は」

「は」

「は」

「は」

Over.com

お、お願いします……  
今日も……どうかお慈悲を

ククク……  
まだ足りんなあ

えっ……??

どうしてほしいんだ?  
具体的に言え

そ、そんなことっ!  
私には……言えません……

言わないなんて、  
それが通るとても  
思ってるのか?

……っ

さあ

わ、私のおま……んこ……に、  
ご主人様のお、おちんちん……を、

どうか挿れてくださいませ……

もじ  
もじ……



じゃあ  
始めようか

あっ……



よくできました



ぎゅ……

はあんっ!

あ……くうっ……♥

ぐりゅっ



あうっ!

ほら、次は?

……

そ、そのままっ……  
私のナカを……かきまぜて……っ

ぎゅっ

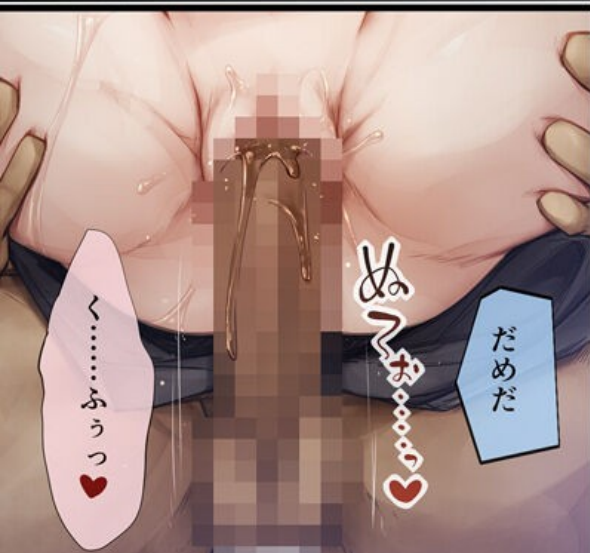


ズッ

ほら、次は  
どうするんだ?

んあっ……  
ま、待って、  
ください……っ♥

ぐりゅっ♥



く……ふうっ♥

ぬっ♡♡♡♡♡

だめだ

クククッ……

ズッ  
ズッ

口に出すと意識しちゃう……

繋がってるところ……っ、いっぱい掻き混ぜられて……っ

おく…奥もっとな突いてっ……っ突いてくださ……っ



ひっ……

きた……っ奥っごりごりって私の気持ちいいトコ……っ

あーっあああーっ



そ、そのままっ奥にっびゅーっしてっしてくださ……っ

あーっあーっあーっ





さ、今日も  
"お勤め"を  
してもらおうか

……はい

ん…ふっ

ご主人様のモノ…  
おつきい……

沐浴で見た  
あの子たちのと  
……全然違う

……！

い、いけない……  
私なに考えてるの……

ギシ

ギシ

は

ゆる

フツ

は

今はこのお勤めに  
集中しなげや

ドリ

ズッ

ズッ







息...苦しい...っ

ん...んんっ!

しっかりと  
刻み込んでやるからな



ふ...う...う...うっ!



ん...っ...

神に祈ってる時  
毎朝毎晩  
今日のことを思い出せ

男のモノを  
しゃぶってる  
自分の姿をな



さ、今日も  
"お勤め"を  
してもらおうか

……はい

ん…ふっ

ご主人様のモノ…  
おつきい……

沐浴で見た  
あの子たちのと  
……全然違う

……！

い、いけない……  
私なに考えてるの……

ギシ

ギシ

は

ゆる

フツ

は

今はこのお勤めに  
集中しなげや

ドリ

ズ

ズ







息... 苦しい... っ

ん... んんっ!

しっかりと  
刻み込んでやるからな



ふ...  
ふ... う... う...!



んん...!

神に祈ってる時  
毎朝毎晩  
今日のことを思い出せ

男のモノを  
しゃぶってる  
自分の姿をな



鼻の奥まで  
精液の匂いが  
こびりついて……

んぐっ……  
じ……う

頭の中全部……  
ご主人様のニオイが  
漂ってるみたい



ゴゴゴ

ん……

ゴゴゴ



ご主人様の……  
まだこんなに元気……

あ……  
だめだ……

ワタシ……  
欲しがってる……♡

ご主人様に滅茶苦茶に  
されたがってる……♡♡

よしよし  
良い子だ  
しっかり  
舐め取るんだぞ

……あ♡

せわ……♡

びゅ……♡



くる……っ

ご主人様の……



あ……くっ……

ククク……ッ  
今日はいつになく  
積極的だな

そ、そういう  
わけでは……  
ふ……あああっ！



私のナカ……  
かき分けて……っ

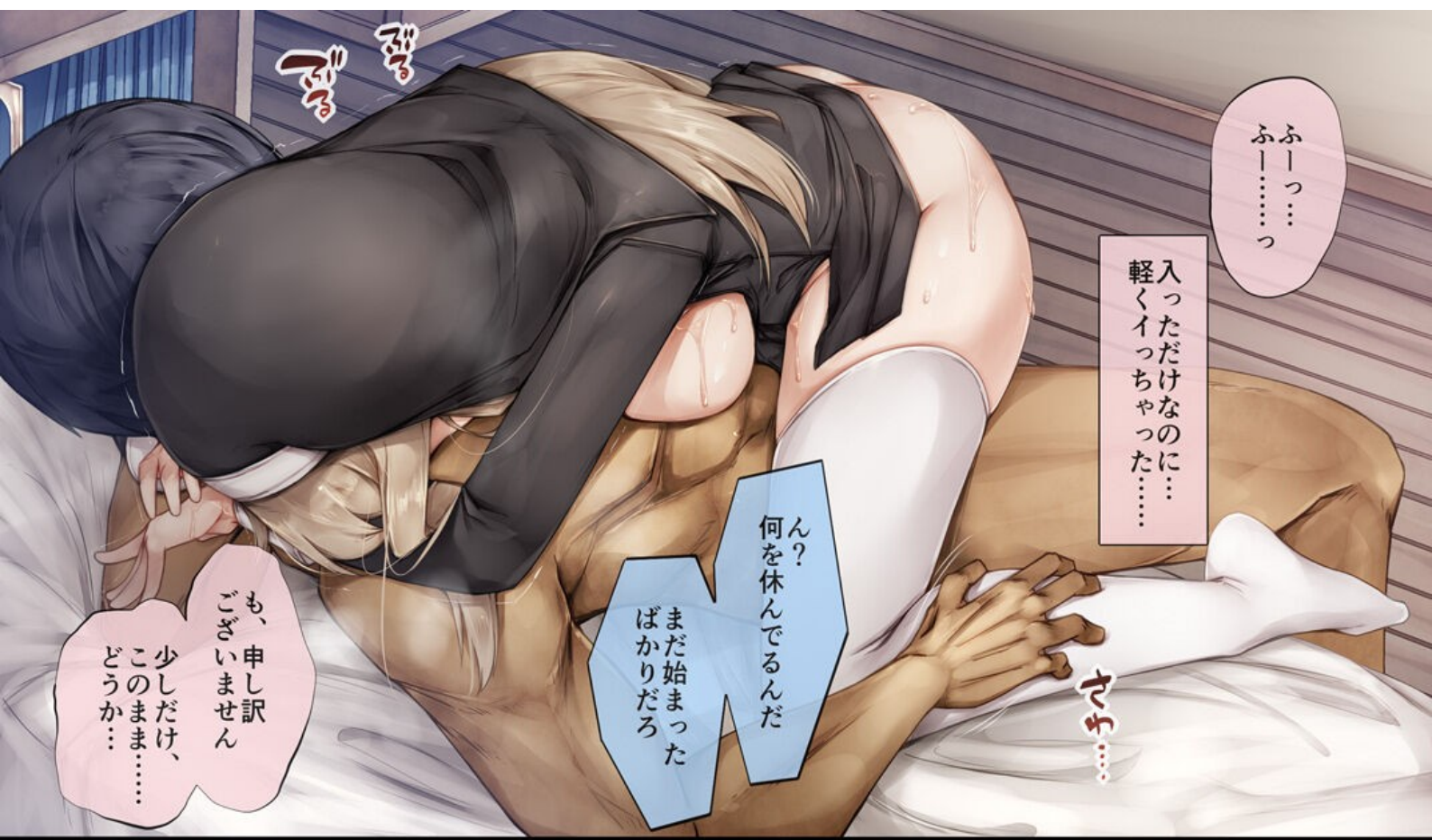
……ッあああっ！

ガッ

ガッ

キキキ

ニニニ



ふーっ……  
ふー……っ

入っただけなのに……  
軽くイっちゃった……

ん？  
何を休んでるんだ

まだ始まった  
ばかりだろ

も、申し訳  
ございません  
少しだけ、  
このまま……  
どうか……



あっ！

ひっ！

やだっ……  
気持ちいいの……  
止まらない……っ

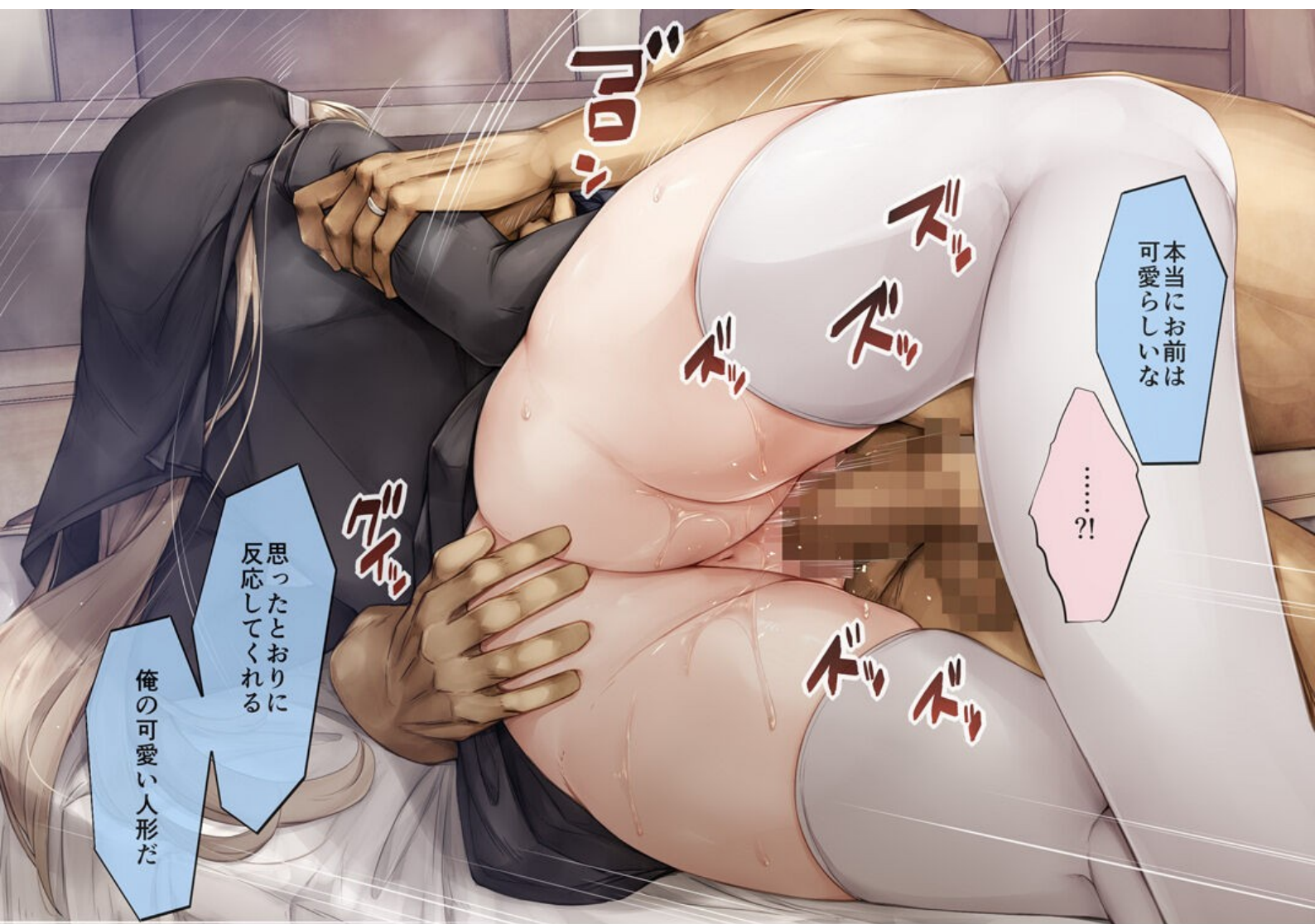


だめだ

あうっ！

ひっ……あ……だめえっ……  
まだイったばかりなんですっ

知ってるさ  
そんなことw



ふんっ！  
……

だめ……

こんなの……ただの  
気紛れだって  
分かってるのに

どうせ明日にはまた、  
性処理の道具としてしか  
見てもらえなくなるのに

ご主人様の子種  
欲しがってる……っ♡

♡  
私のお腹が赤ちゃん  
欲しがってる……っ♡





ゴウ

ドク

ご主人様っ…♡

♡ごしゅじんさまあつ…♡…♡

おまおまおまおまっ♡♡♡

ゴウ

ゴウ

お…♡

お…♡

お…♡









